



アクロス福岡

 14分
 1.0km

福岡の商業の中心として発展し続ける街・天神。そこには幾つもの近代遺産が残されている。九州一の繁華街として親しまれる天神地区の歴史・文化の奥深さに触れるまち歩きを楽しんで。

A

地下鉄天神駅16番出口


16番出口近く、アクロス福岡前に設置された情報彫刻家・菊竹清文の作品「スターゲイト」がスタートの目印。

B

水鏡天満宮


菅原道真公が大宰府へ向かう途中に自分の姿を川面に映したことからこの名がついた。九州最大の繁華街「天神」の地名はこの神社に由来する。当初は今泉にあったが、江戸時代初期に初代福岡藩主・黒田長政が福岡城の鬼門を守るため、東の鎮守として現在地に移したもの。

C

赤煉瓦文化館


明治時代の代表的な建築家・辰野金吾と片岡安の設計により、1909年に日本生命保険株式会社九州支店として竣工した。赤煉瓦と白い花崗岩の外壁は19世紀末のイギリス様式で、尖塔やドームなどの変化に富んだデザインが特徴。

D

旧公会堂貴賓館


明治時代のフレンチルネッサンス様式を基調とする貴重な木造公共建築物。1910年、第13回九州沖縄八県連合共進会の際、来賓接待所として建設された。優美な外観やディテールにこだわった装飾が見どころ。

E

天神中央公園


福岡市役所の東側に位置する都会の中の憩いの場。かつて、福岡県庁があった名残から、当時の柱の一部などを見ることができる。隣接するアクロス福岡のステップガーデンは四季折々の景色を楽しむことができる。


みどころ スポット
